

## 地元特産学ぶ

### 梅選果を見学

三重県南伊勢  
町立南勢小

#### 【三重・伊勢】南伊

勢町立南勢小学校の3年生11人は、JA伊勢南勢撰果（せんか）場を訪れ、「五ヶ所小梅」の選果作業を見学した。これは、総合的な学習の一環で、地元の特産品について学び、地域への愛着と理解を



「五ヶ所小梅」の選別作業を見学する児童ら

深めることが目的。

当日は児童らは、手作業での選別や箱詰め作業を見学した。児童らは「箱詰めされた梅は、どこへ持っていくのか」などと質問をし、JA職員らが答えた。対応に当たった同JAの職員は「今回の見学が地元の特産品について学び、地域の食や農に関心を持つきっかけになってほしい」と話した。

「五ヶ所小梅」は、同町の特産品で、真珠のような透明感がある果色が特徴。「真珠小梅」とも呼ばれる。種子が小さく、果肉が厚く柔らかい。JA管内では部会員33戸が約3・2畝で栽培する。

農業後継者確保へ  
22日シンポジウム

新規就農者100人を  
確保する目標を掲げて  
いる。シンポは、目標